

10月定例教育委員会議事録

- 1 日 時 平成25年10月22日（水）午前9時30分から午前10時40分
- 2 場 所 宗像市役所本館3階・301会議室
- 3 出席委員 委員長 井上 裕之
委員 川上 美子
委員 平田 良枝
委員 中岡 政剛
教育長 久芳 昭文
- 4 その他の出席者 教育部長高橋勇次、市民協働・環境部長福崎常喜、子ども部長柴田祐治、教育部理事後藤正弘、教育政策課長岡田光晴、教育政策課指導主事羽田野崇、学校管理課長占部晃、子ども育成課長中野万由美、子ども育成課社会教育主事久保謙司、図書課長長谷川慎、文化・スポーツ推進課長磯部輝美、郷土文化交流課長清水比呂之、世界遺産登録推進室長岩佐芳弘、コミュニティ・市民協働課長古川博章、コミュニティ・市民協働課参事村上治彦、教育政策課政策係長許斐知加、教育政策課企画主査山本幸江、教育政策課教育連携コーディネーター田中雅子

※傍聴 なし

- 5 前回（9/24定例）議事録の承認（資料1）《承認》

6 議案

- ① 議案第25号 宗像市体育施設条例の一部を改正する条例（案）について（資料2）
《承認》

【久芳教育長】 資料2参照。議事録なし。（▲15秒）

【文化・スポーツ推進課長】 15ページをご覧ください。市の体育施設条例第2条（名称及び位置）が今の本市の体育施設と位置付けをしているものでございます。このなかで、勤労者体育センターと大島運動広場につきましては、25年度までは市の直営ですが、来年26年度以降は、勤労者体育センターを指定管理に含めるため、現在は4条で「勤労者体育センター及び、大島運動場を除く」としているわけですが、この「勤労者体育センター」の部分を削除するものです。

【井上委員長】 今、ご説明があったとおりですけれども、何かご意見ご質問はございますか。改正案では「宗像勤労者体育センター」というところが、削除されるのですね。

【文化・スポーツ推進課長】 はい、そうです。

【井上委員長】 他になければ、議案第25号につきまして、承認いただけますか。

【各委員】 はい。

- ② 議案第26号 宗像市立学校の施設の開放に関する条例の一部を改正する条例（案）について（資料3）
《承認》

【久芳教育長】 資料3参照。議事録なし。（▲18秒）

【文化・スポーツ推進課長】 21ページをご覧ください。学校開放施設のなかで、体育館につきましては、既に半面、全面という2つの区分での利用を認めているわけですが、運動場につきましては、全面利用しかありませんでした。利用形態としては、時々、半面に分けて使うケースがあり、一方の団体が借りて、他方に貸すというようななかたちで、利用しているケースがございます。それと、半面利用を可能にしますと、利用料金も安くなり、利用者の利便性が向上しますので、運動場及び武道場を全面と、半面で利用できるように改めるものでございます。

【井上委員長】 何かご意見ございますか。

【川上委員】 確認です。この議案に関してではないのですが、新旧対照表の現行欄の別表は、参考資料の別表にはないのですが、昨年の11月の修正は、現行の条例に反映されていないのでしょうか。施行が来年の4月1日なので、施行日に合わせて改正されるということですか。

【文化・スポーツ推進課長】 はい。法令上の手続き上、このようになります。

【井上委員長】 他になければ、議案第26号につきまして、承認いただけますか。

【各委員】 はい。

③ 第27号議案 宗像市立学校の施設の開放に関する条例施行規則の一部を改正する規則(案)

(資料4)

《承認》

【久芳教育長】 資料4参照。議事録なし。(▲18秒)

【文化・スポーツ推進課長】 資料4参照。議事録なし。(▲7秒)

【井上委員長】 議案26号との関連の議案でございます。では、よろしいですか。何かございませんか。なければ、議案第26号につきまして、お認めいただけますか。

【各委員】 はい。

7 報告事項

① 行政報告(資料5)

【久芳教育長】 9月24日以降の行政報告をさせていただきます。主なものでは、10月2日に福岡教育事務所管内の教育長研修会が、粕屋町で実施されましたので行って参りました。今回は、福田所長から、管内の人事に関する課題、子どもたちの学力の問題、教員の指導者育成等に関わる課題についての講義がございました。10月3日は、池野地区コミュニティのまちづくり懇談会がありまして、それに出席をいたしました。議題は、「地域コミュニティと生涯学習の関わりについて」ということでございましたけれども、どちらかといいますと、学校教育に地域コミュニティがどのように関わっていくかということが話題の中心となりました。池野地区は通学区が、小学校、中学校ともに複数の学校にまたがる課題がございます。そういったなかで、人材不足ということもあって、苦慮しながら、地域では様々な取り組みをやっていただいているわけです。話を聞いて感じましたのは、学校も積極的に、地域との連携に努力をする必要があるなあということです。それから、10月17、18日は、嬉野市で九州都市教育長協議会がありました。文部科学省から、インクルーシブ教育の将来見通しや国の施策についての講話がなっております。分科会では、宗像市における生涯学習について紹介をいたしております。視察では、今話題の武雄市の図書館に行って参りましたが、一般的な図書館のイメージとは随分異なる運営がなされていまして、4月に開館して9月までの半年間で、50

万人の来館があつておるということでございました。武雄市は、ＩＣＴを活用した先進的な教育も展開されておりますので、これは是非、教育委員の皆様方にも、一度は視察していただきたいと思っております。他にもいろいろありましたけれども、各委員の方々もご出席ですので、他は割愛させていただきます。

【平田委員】 学校管理課では、給食訪問や、衛生巡回指導をされていますが、どういった内容か、伺つてもよろしいでしょうか。

【学校管理課長】 給食訪問というのは、県の教育事務所から給食担当の職員の方が来られ、給食施設や食に関する授業を視察いただいて、学校の衛生管理や食に関する指導などについて指導助言をいただいているものでございます。それから衛生巡回指導というのは、市の栄養教諭が中心となって、5、6名で年に5、6校くらいを対象に行ってます。内容は、朝から学校に伺つて、主に衛生管理のあり方について、チェックを行つた後、改善事項の指摘、指導助言や協議などを行つているものでございます。

【平田委員】 そこで挙がつてくる課題はありますか。

【学校管理課長】 課題は学校ごとで違うので、改善事項として、いろいろと挙げていただいて、その学校で改善に向け努力していただいています。

【井上委員長】 よろしいですか。

【平田委員】 はい。

② 後援報告（資料6）資料参照、議事録なし。

③ 平成25年度全国学力・学習状況調査結果に関する情報発信について（資料7）

【教育政策課長】 この全国学力・学習状況調査結果につきましては、10月の定例教育委員会でご報告を申し上げていたところです。今回、11月15日号の広報におきまして、見開きで1ページ目に調査結果を、反対のページには、子ども部での取り組み内容を掲載するということを考えております。内容につきましては、資料7の結果を編集しまして、広報紙に掲載をしたいと考えております。また、調査結果につきましては、10月1日に、市のホームページにも掲載させていただいていますので、お知らせいたします。

【井上委員長】 このままではないのですね。

【教育部長】 はい。この内容を使って、多少編集することです。

【子ども部長】 補足ですが、教育部長からも、学力向上については、学校だけではなくて、家庭や地域の関わりも当然あるので、子ども部と一緒にになって広報紙面づくりをしてはどうかという提案がありました。この資料にも「家庭や地域との関わり」とか、「家庭学習」といった文言が出てきていますけれども、その辺を補完するようなページを子ども部で掲載する予定です。

【井上委員長】 それは結構なことですね。子ども部としっかりと連携していただいて、良い広報になるようお願いします。何かございませんでしょうか。今回は、成績が上がつてるので、広報も取り上げやすいのではないのでしょうか。

【久芳教育長】 あまり学力結果だけを極端に紹介するというのも、少しばかれると思いますし、これはすべての学力を表すものではありませんので、きちんと状況把握という意味で、市民の皆さん方に知つていただきたいと思っています。

【井上委員長】 掲載スタイルは少し違うとしても、これまで公表していましたよね。

【教育政策課長】 はい。

④ 市制10周年記念事業「市民音楽祭」「大島ハーフマラソン大会」「宗像市民スポーツフェスタIN宗高」について（資料8）

【文化・スポーツ推進課】 まず、10月12日の野外コンサートにご来場いただき、どうもありがとうございました。天気にも恵まれまして、大変多くの皆様がおいでください大成功だったのではないかと思います。この2日間とアウトリーチも含めて、たくさんの市民の皆さん方を巻き込んだ取り組みができたと思っております。特に野外コンサートにつきましては、各地区コミュニティ運営協議会が実行委員会の中に入って、積極的に関わっていただきまして、バスの運行を主に担っていただきました。始まる前も道路の渋滞が予想されていたのですが、それもなく、帰りについても、7時50分くらいにコンサートが終わったのですが、8時10分くらいには、9割の方が、会場から出られているという状況でした。地の利もあったのでしょうかけれども、歩いて帰られる方が相当いらっしゃって、しかも終わった後は、会場にはほとんどゴミが無い状態で、宗像市民のマナーの良さとか、お行儀の良さというのを非常に実感いたしました。当日は、約7,600の方が入場いただいております。この中に幼児は入っておりませんので、これよりも多く実質上入ったのではないかと思われます。宗像市ができてから、一同に市民が介して、集ったイベントでは、これが多分、最高の人数になるのではないかと思います。それとアウトリーチを最終的に60ヶ所やるのですが、47ヶ所終わった時点で7,600人くらいの参加がっております。市民ステージと題し、2日間にわたって、古墳広場、ホワイエとか、いろいろなところでやったのですが、これが約2,200人の参加があり、それとホールイベント、ファミリーコンサートとか、楽器体験イベントをやりまして、約5,700人の計、延べ2万3,000人の市民の皆様方が、この音楽祭に関わっていただいたという状況になっております。

大島のハーフマラソンでございますが、1,500人の定数申し込みが、募集開始から1ヶ月程度くらいで集まりました。当日は、これも天候に恵まれまして、海もベタ風だったのですが、1,330人のランナーの方と、応援などで大島に来島された方は、1,900人を超える人数でした。通常7便の往復を25便往復で対応したのですが、これもおそらく、大島に1日で入られた人数は過去最高になったのではないかと思います。事故も無く、円滑な運営がでております。

次に、11月10日でございますが、宗像高校を解放していただきまして、市民スポーツフェスタと題して、準備を今進めているところです。午前中は市民運動会を計画しております、午後から小学生のスポーツ教室を予定しています。これは野球とサッカーの元プロ選手の方においていただき、指導をいただくものです。せっかくですから、宗像高校の運動部の見学会も併せて行います。それと指導者を対象にしたコーディネーショントレーニングの講習会も実施するということで、少し欲張りなのですけれども、子どもたちから大人の方まで、半日から1日楽しんでいただくというようなことで準備をしているところでございます。以上です。

【井上委員長】 本当に10周年の記念事業というのは、ひとつひとつが成功裏に終わっていますね。

⑤ 平成25年度宗像市立学校の児童生徒数及び学級数について（資料9）

【教育政策課長】 資料9をご覧ください。学級編制基準が10月1日ということで、25年度の1

10月1日基準における学級数を41ページに、対比といたしまして、24年度の10月1日の児童生徒数を42ページに出しております。小学校におきましては、10クラス85人ほど増となっております。中学校におきましては、1クラス減の大体40名程度の減少をしております。小中学校の総計でいきますと、1クラス増の30人ほど増になっております。

⑥ 10月学校の日について（資料10）

【久芳教育長】 私は、中央中学校と自由ヶ丘中学校、それから河東中学校の3校に参りました。各委員さんもいらっしゃっておりますので、詳細は申し上げませんけれども、中央中学校で印象に残った授業は、3年生の英語の授業です。デジタルテレビを使って、デジタル教材を活用しながら、文章を作っていました。少人数編制でもあったのですけれども、それぞれの生徒が、非常にレベルの高い授業をしていました。この学校は、英語教育に力を注いでいるという姿が、廊下の掲示からもうかがうことができました。それから、自由ヶ丘中学校も大変落ち着いたなかでの授業でした。特に印象に残りましたのは、19日の文化祭に向けた演劇の練習が行われていて、校長OBの内藤先生の、熱のこもった指導は、子どもたちが、たじろぐくらいの迫力で、子どもたちも本当に真剣でした。大変有難いなと思いました。それから河東中学校では、学校訪問の際にも少し目にしたのですけれども、一部の生徒が、授業中に保健室に行く姿が見られました。先生方も1人1人について指導してあったのですけれども、少し時間がかかるなあと感じました。それと、気になる情報を各学校からお聞きしました。最近、ネット上の課題が浮上してきていて、特にLINEを使った、子どもたちのネット社会が構築され、その中でいろいろな動きをしているということです。学校も情報を取って、その対応を行っていますということでした。

【川上委員】 私は、東郷小学校と日の里西小学校に参りました。東郷小学校は、6年生が修学旅行に行っていまして、校長先生はご不在で、教頭先生がとても忙しく、来客者対応から先生方の指導まで、走り回っていらっしゃいました。印象に残ったのは、メリハリのある子どもたちです。授業は落ち着いて集中して取り組み、休み時間になると元気に外に飛び出して行って、もの凄く楽しそうに遊んでいました。驚いたのは、5分前に予鈴が鳴るのですけれども、鳴った瞬間に鞄箱に向かって、急いで帰ってきてている様子です。学習規律を守ろうと子どもたちみんなが心がけているのだなという姿を見ることができました。それから、日の里西小学校ですが、校長先生から1学期からのお話を聞きました。学力をつけることに、学校全体で取り組んでいらっしゃって、夏休みには、9日間補充学習の場を作り、希望する子どもたちに参加させたということでした。毎日平均70名の子どもたちが参加していて、先生方も子どもたちが、「わかったよ」「できたよ」と言う姿を見て、さらに意欲が高まつたようです。2学期は、高学年全員の子どもたちで、学習時間を普通の時間よりも更に1時間、1週間に1回だけ掃除時間を減らして取り組むということを決めて、10月からやっと取り組みが始まり、今後の成果に校長先生も、大いに期待されているということでした。子どもたちの様子も、そういう取り組みのおかげもあるのでしょうかけれども、授業に集中している子どもが多く見られて、中学年の子どもでも発言がしっかりしていて、子どもたちの言葉で授業が繋がっていくという授業が見られましたので、これから良くなっていくのかなあと期待が持てました。

【平田委員】 私は、自由ヶ丘小学校と自由ヶ丘南小学校、それに自由ヶ丘中学校と赤間西小学校に行かせていただきました。自由ヶ丘小学校は、とても学習規律が良くて、集中した授業で、子どもたちが元気に手を挙げている様子が印象的でした。特別支援学級で、お買い物の授業があったので

すけれども、本物の100円とか10円とかを使っていて、「いらっしゃいませ」「よろしいでしょうか」とか言う声がでてとても良くて、実際にお金を使いながらやることは大事だと思いました。自由ヶ丘南小学校は、とても落ち着いた授業風景で、4年生が理科室で授業をしていましたけれども、真剣な眼差しで授業に集中している様子が印象的でした。総合の学習で、アイマスクの体験もされていましたし、PTAでは、女子力UPセミナーに講師を招いて開かれています、たくさんのお母さんが、図書室に入っています。自由ヶ丘中学校は、先程、教育長さんがおっしゃられたので省略いたします。赤間西小学校は、6年生が修学旅行のため、校長先生が不在でしたので、教頭先生が、一生懸命回っていました。学校は、塗り替えられて、とても明るくなっています、感じがすごく良くなっています、どの学年も落ち着いた、集中した授業風景でした。3年生がコンパスを使って、一生懸命しているその姿が、とても印象的でした。ただ、1年生が算数の時間にブロックを使っていましたけれども、机の上に、ブロックがある、筆箱がある、教科書にノート、といっぱいなので、スッキリするということを統一されていくよいのではないかと思いました。

【中岡委員】私は、中央中学校、次に赤間西小学校、河東中学校に行きました。中央中学校は校長先生、それから、河東中学校は教頭先生とお話をしたのですけれども、両校ともに生徒指導面での課題が見えてきているということでした。2校しか聞いていませんが、他の学校も同じで、いろいろな学校が一緒になって、宗像地区だけではなく、粕屋地区とのトラブルだと、あるいはグループで活動するとかいった状況での課題が出てきて、厳しい状況が見えてきますという話が1番印象的でした。先程、教育長からもありましたが、どうしてそういうグループでの活動が出てくるのか、教頭先生の考えを少し伺ったのですが、ネットの関係、LINE等でいろいろな子どもたちとあつという間に繋がってしまうということが、1つの大きな原因ではないかという話が出ておりました。中央中学校では、特に2年生で課題が多くなっていますが、先生方は非常に熱心に頑張ってありますということでした。学校全体としては、落ち着いた状況にあるということで、常に危機感を持って、指導に当たって欲しいということを日々、先生方にはお話をしておりますということでした。それから、赤間西小学校ですが、校長先生は修学旅行の引率で出られておりました。授業ですけれども、本当に落ち着いたなかにも意欲的な学習というのが、子どもたちの姿として見ることができました。特に、福岡教育大学から先生が来られて図工を指導されておりましたが、本当に子どもたちが目を輝かせている授業が見られました。河東中学校は、先程も出ましたが、授業中でも教室から保健室に何人か行っている様子で、数人ですけれども、意欲が少し薄いなど感じる子どもたちが、各クラスで見られたという状況がありました。校長先生は、中体連の会長もありますし、筑前地区的駅伝大会に出席で、学校にご不在でお話することができませんでしたので、教頭先生から伺ったところです。

【井上委員長】私は、南郷小学校と自由ヶ丘南小学校の2校を訪問しました。南郷小学校は、先程も報告がありましたけれども、6年生が修学旅行のため、校長先生が引率で話を聞くことはできませんでした。教頭先生も人手が足りなくて、なかよし1組で授業を担当されておりましたので、私単独で参観をさせてもらいました。校舎の改修で、南郷小学校は非常に教室も明るくて、児童も素直で、よくあいさつができるということを強く感じました。3年生の理科の授業だったのですけれども、児童のノートの取り方が、非常にしっかりしているということも、強く印象を持ちました。それから、先生の発問に対して、児童がいろいろな表現の違いで発表ができるというところも、いい傾向ではないかなあとと思いました。例えば、「もう少し詳しく発表します」とか、「違う方法があります」とか、そういう発言がどんどん出てきました。あり当たりの発問の後に、「同じです」というような

授業ではなかったです。この3年生の理科の授業のような授業がどんどん増えてくれば、もの凄くいいなあと感じました。それから、自由ヶ丘南小学校ですけれども、校長先生の話では、ここ数年、理科の学習に力を入れてきたということで、その成果が現れてきたということでした。それを10月の学校だよりで保護者に伝えられたということが、凄く嬉しかったということを言われておりました。理科に関して手応えを感じたというような話でした。また、5年生の算数の授業に少し時間をかけて、じっくり参観させてもらったのですが、分数の授業の中で、間違った児童に先生が焦点を当て、他の児童に説明をさせているという場面がございました。自由ヶ丘中校区では、比べる学習活動が、授業のなかでしっかり定着させてきているのではないかと感じ、授業全体が児童主体の、考えさせるいい授業だったと思って帰りました。

⑦ 小中一貫教育について（資料11）

【羽田野指導主事】 資料の11をご覧ください。小中一貫教育の本年度前期（中間総括）ということで載せております。資料は、7中学校区の学校運営評議委員会の推進会会議の資料から抜き出して作成しております。以下議事録なし（▲1分48秒）。

研究発表会についてお知らせいたします。当日配布資料をご覧ください。玄海中学校区は、本年度も含めて、とにかく地域というものに非常に重点を置いて、これまで取り組みをしてきているところでございます。それで人間関係づくり部会、授業づくり部会、健康づくり部会という3つの部会を立ち上げまして、授業公開に取り組みます。人間関係づくり部会では、主に学級活動（1）、いわゆる学級会で授業を行います。それから、授業づくり部会については、総合的な学習の時間、社会、美術、算数、国語の授業公開を行います。それから、健康づくり部会では、体育、学級活動（2）で授業公開を行います。当日は、どうぞよろしくお願ひいたします。

⑧ 福岡教育大学との連携事業について（資料12）

【畔櫻龍輔コーディネーター】 51ページです。まず、9月に行われました、理科の教育の授業実践について、2種類まとめています。1本目は、9月13日に自由ヶ丘南小学校の3年1組で、白石努先生による物理分野の授業を行いました。これは、福岡教育大の理科教育講座の物理講師の大後教授のアドバイスをいただきながら、授業を作り上げていきました。大後教授からは、手作りの教材をいろいろ紹介していただいたのですが、結局は市販のキットを使っての授業ということになりました。新しい開発にはならなかったのですが、それを使って授業を行っています。左側に授業の流れを写真で入れています。確認のための班別実験で、大後先生のアドバイスが生きました。ゴムの弾力によるエネルギーを車の運動エネルギーにかえるという実験なのですが、大後先生から、「子どもの手で、ゴムを引っ張らせなさい」というアドバイスをいただきました。その実験で、子どもたちは、失敗しながらも上手に飛ばし始めます。そしてそのなかで、ゴムの本数が2本になると、車が遠くへ飛ぶ、スピードも速くなるということを体験して学んでいきます。最後は自分の言葉でまとめ、それを全体に発表しているという授業です。大後先生からは、どんな立派な最先端の実験器具を使って実験しても、結果にはばらつきがある。そのばらついた結果から、どのような規則性を見つけていくのかを考察させるということを小さいときからやることに意義がある。そういう意味で、学び方を身につけさせるいい授業になったのではないというアドバイスをいただきました。53ページは、続いて行われました9月24日、5年1組の授業です。今度は、科学教室の長澤教授のアドバイスをいただきながら、科学分野

における新しい理科授業のモデルを開発しました。池田豊先生による授業です。食塩や砂糖を溶かすと透明になってしまって、物は無くなってしまうというイメージを小学生は持ちますが、硫酸銅の5水和物、硫酸銅は銅イオンが入っていますので、水に溶けると見事なコバルトブルーになります。それを見せることで、子どもたちは、小さな目に見えない粒になって、水の粒の中にいるのではないかということを、非常に苦しみながら、見つけ出していくという授業でした。「わからない」、「見えない」を考えさせていくことで、本当の理解になりつつあるのではないかというアドバイスをいただいている。以上が2本の授業でした。

11月6日に、今度は地学分野を瀧岡先生が6年生で行います。それで物理、科学、生物、地学の4分野の実践が終わることになります。その他議事録なし。(▲3分30秒)

⑨ その他

・第12回宗像市子どもまつりについて

【子ども育成課長】 子どもまつりパンフレットをご覧ください。11月3日宗像ユリックスで、第12回宗像市子どもまつりを開催いたします。主催は、子どもまつり実行委員会で、今回は37の青少年健全育成支援団体で構成されております。子どもまつり実行委員会の他に、公募で集まった小学校4年生から中学1年生まで構成した、子ども実行委員のメンバー23人が、開会式や出店など、まつりの企画・運営補助に関わっています。今年で6年目となる子ども実行委員会ですが、6人の大学生指導ボランティアの協力もあって、現在、活発に準備に取り組んでおります。昨年度に引き続き、学童保育所が行っております、学童まつりも同時開催いたします。今回、初めての取り組みといたしましては、全体イベントとして、かえっこバザールを行うほか、開会式では、宗像高校吹奏楽部が、オープニングセレモニー演奏を披露いたします。また、平成25年4月に開設いたしました、「子ども相談センター」の愛称の選考発表と表彰式も行います。この愛称募集は、子ども相談センターの存在を市民、特に子どもたちに周知するために実施するもので、子どもたちから、9月13日から10月15日の間で、愛称を募集いたしました。小中学生に向けては、学校の協力を得て、学校を通じて募集チラシを配布していただきましたが、最終的には、700件近くの応募を集めることができました。1次審査で候補を絞りまして、2次審査として、11月3日の子どもまつりの会場で、来場した子どもたちに投票をしてもらって、愛称を決定いたします。今回も盛り沢山のプログラムで実施いたしますので、多くの方に来場していただきたいと考えております。

【図書課長】 この子どもまつりのなかで開催させていただきます、第8回となりました市図書館を使った「調べる学習コンクール」表彰式について、ご案内させていただきます。当日配布で2枚お配りしております。平成24年、昨年応募数が、小学生が561点と、中学生が64点の625点のご応募がありました。そのなかで、全国大会に応募しまして、優秀賞が2名、優良賞が2名、奨励賞が3名ございました。出品作品中7点が受賞しておりますが、今年は、小学生の部で720点、それから、中学生の部で102点、総合計で822点と、たくさんの協力を得て、審査をさせていただきました。審査につきましては、先週の木曜日、10月17日5時過ぎまでかけてきちんとしていただき、そのなかで、今日お示ししております、20作品と他にふるさと宗像賞2作品を選出しております。講評等につきましては、次の委員会で、述べさせていただきたいと思いますけれども、委員の皆様におかれましては、11月3日の子どもまつりのなかで、ユリックスハーモニーホールで表彰式、それから、展示エリアで作品は展示しておりますので、是非ご覧いただければ、子どもたちに

も張り合いになるのかと思っております。ご案内方々、ご報告させていただきました。

【井上委員長】 毎年、応募件数が増加してきているのですね。

【図書課長】 はい。学校が、非常に協力的に応募していただいたので、増えました。

・小4芸術鑑賞モデル事業について

【文化・スポーツ推進課】 資料はございませんが、11月7日の日に、今年も小4芸術鑑賞モデル事業を開催するようにいたしております。また近々、ご案内はチケットと併せてさせていただきたいと思います。公演時間は、午前と午後の2回です。

・海の道むなかた館年報Ⅰについて

【郷土文化交流課長】 事前に委員の皆様方には、年報を配らせていただいております。平成24年度の報告ということになりますので、オープンして初年度の事業報告を年報という冊子でまとめております。ポイントだけご説明したいと思います。12ページをご覧になっていただきたいと思います。これは、体験学習の参加者の実数です。本館でのメインになります古代体験は、全体で約1,000人の方が活用していただいております。特に、勾玉が半数を占め、勾玉、火起こし、土笛、古銭鋳造のなかでは、勾玉に人気があったということがわかります。それから、13ページから、特別体験学習では、トヨタ自動車九州ものづくり教室、ロボット工作等を行いました。これは、夏の子ども対象のイベントとして行っておりますが、連携事業のひとつとして、トヨタ自動車九州株式会社のボランティアの皆さんによるものづくり、そして、ロボット工作では、福岡県立の宗像高校電気物理部、こちらはロボットの世界大会に出場されたメンバーも補助員として、ボランティアとして、参加いただきました。講座では、西谷館長によります館長講座が11回行われまして、受講者数合計700名が受講しました。昨年度はシルクロードをテーマにしましたが、今年度は邪馬台国を中心とした講座を開講し、毎回100名近くの方がいらっしゃっております。18、19ページですけれども、団体入館については、旅行会社と連携を取りながら行っております。実績としては、福岡、佐賀、長崎、宮崎、そして、九州以外でも山口、大阪、名古屋、東京といったところから旅行社を通じて、約2,300名の方が団体入館をされています。22ページは、全体の利用状況になります。4月から3月まで、年間入館者のトータルは、10万2,657名で、特に、市内小学校の特に6年生を中心に約1,400名。そしてその他、中学、市外の小中学校合わせると約1,800名の方が体験学習と、展示を併せて利用していただいたという状況になっております。最後になりますけれども、28ページ、29ページが、館で行われたイベントスケジュールです。

また、先日9月30日のみあれ祭前夜祭に、花火大会を開催いたしました。約6,000名が来場され、今年オープンしました北斗の水くみ海浜公園と道の駅むなかたを中心に、非常にたくさんの方が来場されております。大きな混乱というものもなく、マナーの良さが、こちらでもみられました。翌日会場を回りましたけれども、ゴミがほとんど落ちてなかつたという状況でした。

・新市制10周年記念～むなかたの次世代リーダー養成塾について

【ペニテイ・編集推進課】 本日、お手元に緑色のチラシと募集要項を配布させていただいています。むなかたの次世代リーダー養成塾は、宗像市新市制、それから、日本の次世代リーダー養成塾10周年を記念して実施するものです。今年2月の定例教育委員会で、実施案について説明をさせていただいたと

ころですが、ようやく内容が決まりましたので、今後のスケジュールを含め、報告させていただくもので。それでは、募集要項で説明をさせていただきたいと思います。まず概要ですが、日程につきましては、来年の年明け、1月11日から13日の2泊3日の合宿形式で行います。場所は、グローバルアリーナですが、募集人員が、宗像市在住の中学校1、2年生を対象に、30人の公募を行うことにしています。募集期間ですけれども、11月1日から25日の間で行うようにしております。11月1日号の広報、ホームページで紹介をさせていただくとともに、各コミュニティセンター、市役所、メイトム等で、この募集要項のチラシを設置して、案内をして参ります。市内の中学校につきましては、11月6日の校長研修会で、配布の依頼を行い、各中学校に必要部数を配布して、対象の生徒全員に行き渡るようにしたいと考えています。塾の内容ですが、3日間にわたり、4人の講師による講義とグループワーク。それから、ちょうど中日の午後になるのですが、情報収集を通して知識とか考えを充実させまして、最終日の午後には、今回のテーマ「宗像の魅力を発信しよう！」に沿ったプレゼンテーション発表をするようにしております。グループワークは、全員30人を5班に分けてするようにしております。それぞれの班に担任として、市の職員を配置するように計画をしているところです。募集は11月25日までですが、その後、選考面接を12月8日に予定しております。本番前に事前研修を12月25日に行うように予定しております。

【井上委員長】 募集期間は11月1日からで募集期間が短く感じます。

【教育部長】 なるべく早く配れるようにしたいと思います。今後、校長研修会で了承を取って進めていきたいと思います。

【井上委員長】 はい、よろしくお願ひします。

【久芳教育長】 講師の水戸岡さんは、今、話題のデザイナーで、我々も聞きたいくらいの素晴らしい人がお見えになってお話を聞いていただけるので、これは是非、校長先生方にしっかりと子どもたちに知らせていただきたい、参加を促していただきたいと思っています。

【コミュニティ講師】 補足で、これは是非、公開したかったのですが、水戸岡さんの希望で、中学生を対象のグループワークに力を入れていきたいということをおっしゃっているので、今回は公開いたしません。

【井上委員長】 わかりました。他に報告はございますか。なければ、次回は、11月20日水曜日、9時30分から301会議室にて開催します。本日はどうもありがとうございました。

平成25年11月20日

井上祐之
中川政剛